

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	資格対策講座4	
科目基礎情報					
開設学科	プロダクトデザイン科	コース名		開設期	通年
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	袴田哲郎		実務経験の有無・職種	有・プロダクトデザイナー	
学習目的					
CAD利用技術者試験を合格するために、CADに関する基礎知識を学び、広く一般的なCAD使用例を交えながら、CADの実用性を身につける。					
到達目標					
CAD利用技術者試験に合格できる知識を身につける。					
教育方法等					
授業概要	テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。				
注意点	授業では毎回プリントを配るので、忘れず受け取ること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	資格試験	60%	資格試験の可否を評価する		
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		プロダクトデザインにおけるCADの重要度を理解する		
2回	CADシステム分野		CADを使用するシステム分野について理解する		
3回	CADシステムの概要や基本機能		CADシステムの概要や基本機能について理解する		
4回	CADシステムの運用と管理について		CADシステムの運用と管理について理解する		
5回	ハードウェアとソフトウェア		ハードウェアとソフトウェアの関係性について理解する		
6回	情報セキュリティと知的財産		情報セキュリティと知的財産についてのルールを理解する		
7回	3次元CADの基礎知識		3次元CADの基礎知識を学ぶ		
8回	小テスト		7回までの内容を理解しているか確認を行う。理解できない場所を把握する。		
9回	製図一般		製図一般の知識振り返りを行う		
10回	製図の原理と表現方法		製図の原理と表現方法の振り返りを行う		
11回	製図における図形の表現方法		製図における図形の表現方法の振り返りを行う CADでの表現特性を理解する		
12回	3次元CAD実用的モデリング手法		3次元CAD実用的モデリング手法を理解する		
13回	過去問題を解く1		本番同様に問題を解き合格へ近づける		
14回	過去問題を解く2		本番同様に問題を解き合格へ近づける		
15回	過去問題を解く3		本番同様に問題を解き合格へ近づける		